

重点項目	健康・安全指導
重点課題	基本的な生活習慣の定着
現 状	<p>昨年度は「健康な生活」を目標に「規則正しい生活リズム」や「手洗い・マスク着用」について呼びかけ、保健委員会を中心に活動してきた。子供の様子から、手洗いは習慣化され、概ねハンカチを携帯しマスクを着用している。「ハンカチ・ティッシュ・爪」についての清潔検査の結果では、90%以上が達成している。また、生活リズムを整える「起床時刻・就寝時刻・朝食の内容」については、個人差が大きく、学校での生活に影響が見られる子供もいる。</p> <p>そこで今年度は、基本的な生活習慣の大切さについて子供たち自身が意識して取り組むことができるようにしていきたいと考えている。</p>
達成目標	<p>○「手洗い・マスク着用・ハンカチ携帯の習慣化」「早寝・早起きをし、朝ご飯を食べて、規則正しい生活をする」を目標にする。自己評価でB評価以上の児童が80%以上になるようにする。</p>
方 策	<ol style="list-style-type: none"> ① 学校生活の場に応じて「手洗い・マスク着用・黙って食事・静かに過ごす」等の適切な行動をとることができるように呼びかけ、自分や大切な人を守ろうとする意識を高める。 ② 発達段階に応じて適切な就寝・起床時刻を設定し、生活リズムを整えて生活できるように、保護者と連携した取組を行っていく。 ③ 基本的な生活習慣を身に付けることの大切さを保健委員会が中心となり、全校児童に伝え「ハンカチやティッシュを持ってくる・爪を短く切る等」が身に付くような活動に取り組む。 ④ 「健康チェックカード」は毎日、重点目標についての「あさひ野っ子まめなけカード」は月に一回程度取り組み、基本的な生活習慣についての振り返りを生かせるようにする。